

明星



「であい ふれあい そして未来へ」 ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

☆「四小交流」がありました<11月21日>☆

来年度亀山中学校へ進学する小規模(単級以下)の4つの小学校(白川小学校、亀山南小学校、昼生小学校、神辺小学校)の交流会(四小交流)が神辺小学校の体育館であり、白川小学校から7名の6年生が参加しました。昨年までも行われてきた行事でしたが、ここ数年は、コロナの感染症対策から、ZOOMを使った交流などが中心となっていました。今年度は、今回も含めて2回の対面での交流会が行われます。今年度の第



1回目の交流会では、開催校である神辺小学校の児童の進行によって、開会式やその後の取組がすすめられました。今年度の四小交流では、「フルーツバスケット」「連想ゲーム」「ドッジボール」などが行われました。最初は、少し緊張気味の子どもたちでしたが、ゲームなどを行ったりするうちに打ち解け、交流がすすんでいました。

次回の会場は、白川小学校で、3学期に開催されます。

☆ルンビニ園の園児さんを招いて

おもちゃランドをしました<11月17日>☆

1・2年生が総合的な学習の時間で取り組んでいる「おもちゃランド」を野登のルンビニ園の年長組の園児さん 14名をおまねぎして開催しました。最初は白川小学校の1・2年生もルンビニ園の園児さんも少し緊張していましたが、少しずつ慣れて、おもちゃランドを楽しみました。白川小学校の子どもたちは、開会の進行をおこなったり、そのあとは、担当に分かれてゲームごとにルンビニ園の園児さんに楽しんでもらう工夫をしていました。当日のお招きだけでなく、当日までのおもちゃ作りなどの準備にもしっかりと子どもたちは取り組んでいました。ルンビニ園の園児さんたちは、「大変楽しかったでした」と満足気な表情で帰っていきました。



☆炭の窯出しを行いました<11月22日>☆

11月9日(木)に窯入れをした、炭を窯から出して、選別する作業を行いました。窯の中から炭が1つずつ出されると、子どもたちは、1つ1つの炭の大きさや形などを確認しながら、丁寧にリヤカーや一輪車に乗せていました。また、それらをビニールシートの敷いてある体育倉庫まで運び、今度は大きさ長さごとに選別し、1つずつ丁寧に炭を並べました。今年初めて作業をする5年生は、落としたりして炭が壊れないように特に慎重に作業する姿がみられました。炭出しの作業には、浅野重信さん、川合元校長先生、三谷久夫さん、林次雄さんなどたくさんの方の地域のみなさんにご支援をいただきました。特に窯の中で作業をされていた浅野重信さんは、窯からでてきたとき、真っ黒なお顔になっていました。ご支援いただきありがとうございます皆様に感謝申し上げます。この日は、2回目の原木の窯入れも行い、23日から24日にかけて、川合元校長先生や、浅野重信さんに窯の火の管理もお世話になりました。



☆3学期はじめ、3学期末の授業、下校時間について☆

現在、学校を取り巻く環境が多様化・複雑化し、学校に求められる役割が拡大しているなか、教職員の業務負担の軽減を図り、限られた時間の中で授業の改善や子どもたちと向き合う時間を確保し、より充実した教育活動を持続的に進めていくことが求められています。そこで、2学期に引き続き、下記の通り3学期はじめと3学期末において、4限授業実施、給食後下校の日を設定させていただきます。この取り組みは、市内小学校で統一して行われます。後日、市からの文書を配布させていただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

記

1月10日(水)<給食開始> 1月11日(木)

1月12日(金)

3月13日(水) 3月14日(木) 3月15日(金)

3月18日(月)<給食終了>

※いずれの日も13:30一斉下校となります。